

2023 年 9 月 20 日

各 位

会 社 名 筑波精工株式会社
代表者名 代表取締役 傅 寶葉
(コード番号:6596 TOKYO PRO Market)
問合せ先 取締役管理部長 松坂 一生
TEL 0285 - 55 - 0081
URL <https://tsukubaseiko.co.jp/>

業務遂行の過程で生じた損害発生に関するお知らせ

当社の本社工場内に設置されている「レーザーアブレーションシステム（以下「レーザー加工機」という。）」の重要部品が破損いたしました。当該破損の発生により、「レーザー加工機」の修理対応が必要となると共に、一部業務を外注業者に委託する必要が生じました。

現在、「レーザー加工機」再稼働に想定以上の時間を要していることから外注業者に製造依頼を行う案件が多数に及び、当該外注コストが想定以上となることが判明しました。また、当該重要部品の修理にも想定以上のコストが掛ることが判明いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

(1) 概要

2023年7月に当社の多くの製品端部の加工を行っている製造装置である「レーザー加工機」の重要部品である発振機が破損した為、当該発振機の海外製造メーカーに対して交換を要請しておりましたところ、8月に入り9月迄部品の供給ができない旨通知を受けました。本件事態が9月中の製造・出荷を予定していたSupporter®の製造に大きく影響することから、当該発振機の供給を急がせると共に、対顧客納期を守るために外注業者に対してレーザー加工を委託することといたしました。

今般、当該発振機の最終的な修理費用が判明し、外注業者に対するレーザー加工を行う費用の概算額も判明しましたのでお知らせいたします。

(2) レーザー加工機修理費用及び外注によるレーザー加工費用概算額

既設レーザーアブレーションシステム発振機修理費用	11,211千円
外注業者によるレーザー加工概算見積額	4,969千円

(3) 今後の見通し

本件既設「レーザー加工機」発振機修理完了による社内での「レーザー加工機」の稼働開始時期は9月25日頃を予定しております。9月中を納期の条件としていた受注案件の対応は、社内での「レーザー加工機」復旧が間に合わないことから、外注業者に対してレーザー加工を委託する方法で速やかに対応し、納期を遵守してまいります。

なお、本件による当社業績への影響は、精査の結果業績予想の修正が必要となった場合には速やかにお知らせいたします。

(注) 上記の「レーザー加工機修理費用及び外注によるレーザー加工費用概算額」は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の修理費用並びに外注による加工費用概算額は、本見積と異なる場合があります。

以上